

事前アンケート結果（まとめ）

<p>第5次八幡市総合計画 6つの基本目標</p>	<p>ご意見</p>
<p>基本目標1 ともに支え合う 「共生のまち やわた」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規加入者の自治会加入促進よりも、むしろ高齢者や価値観の違う方に対してメリット・魅力を説明することの方が必要ではないか。（自治連合会ガイドラインに具体的な事例を示すなど）</li> <li>地域づくりに大切な自治組織団体への加入率が目標値から年々遠ざかっている。自治会活動の負担が軽減され、コミュニティ活動が継続されるようヒントやアイデアなど、一層の支援が必要では。身近な課題でもあり心配。</li> <li>ワーク・ライフ・バランス啓発等に取り組まれている中で、市職員の男性職員の育児休業取得率が高まっていることは、一般企業への啓発効果が大きいのではないか。</li> </ul>
<p>基本目標2 子どもが輝く 「未来のまち やわた」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>産後ケア事業について、産後は特に心身ともに疲弊しており、サポート体制があるのは大変助かるのでは。よりサポートが拡大されればと思う。</li> <li>保育園の待機児童数0など、就学全教育・保育の充実に努められている施策は、八幡市の大きな魅力でありもっとPRすべき。</li> <li>公立就学前施設の再編について、少子化により統合されるのは仕方ないかもしれないが、小さな子を連れて通う園が遠方になってしまうことの大変さも考慮してほしい、との意見も聞く。</li> <li>子どもの生きる力の育成について、例えば小学校の体育連盟事業助成などは、大会のために一生懸命練習することで前向きになれる子どもが増える点でよい取組と考える。</li> <li>コロナ禍で滞っていた夏祭りや餅つき大会等子どもが楽しめる各種行事を充実させ、故郷づくりをより一層推進するための支援を見直すことが重要。また、そうした取組を推進するリーダーの育成も急務と考える。加えて、各自治会へSDGsの考え方を浸透させ、徹底していくことも必要と考える。</li> </ul>
<p>基本目標3 誰もが「健康」で「幸せ」な 「健幸のまち やわた」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力ある目的地づくりや歩行環境の更なる充実に関する施策にとっても興味を持った。誰もが健康で幸せであることを願っているので、目的地にイベント会場・社寺・観光地や公園等も含め、楽しんで参加できるよう工夫に期待している。また、安心して歩行できる環境整備（道路整備・公園整備など）の充実を図りたい。ウォーキングのモデルコースなどがあってもはじめるキッカケになり楽しいのでは。</li> <li>孤独死などが起きないように、自治組織とその会員との連携を密にする取組を継続的に推進していく必要がある。また、民生委員の現状のあり方や役割が少し心配。</li> </ul>

<p>基本目標 4 自然と歴史と文化が織りなす 「観幸のまち やわた」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 現在の取組を継続的に実施し、世間への八幡市の PR を図られたい。</li> <li>• 今年 3 月に京都に移転した文化庁でも「文化観光の融合」を掲げている。また、2025 年には大阪・関西万博が開催されるなど、京都観光にとって追い風が吹いている。自然や歴史文化を活かして八幡の魅力を一丸となって発信する時だと考える。</li> <li>• コロナ禍での事業実施の為、参加者数等は目標値の達成にはもう少し時間がかかるものと思われる。事業実施継続も大切だが、実施後の作品活用や体験された内容をどのように活かしていくかが大切だと考える。情報発信として SNS 等での PR を充実することで、まちの魅力をより発信できるのでは。参加人数だけでなく、もっと知ってもらうことが大切。</li> <li>• 淀川の舟運では、三川合流域からの二次交通などの課題もあるため、駅前広場の現況整理や調査には大いに期待する。</li> </ul>
<p>基本目標 5 しなやかに発展する 「活力のまち やわた」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 各種インフラ整備が遅滞なく進むよう、京都府・国・その他各種関係団体とのきめ細かな連携を図られたい。</li> <li>• 特に農業では、これまで担い手育成や地場農産物の販売促進などの支援をされてきたことは、農家の活力を高めることに大きく影響したと思われる。引き続き、新たに農業にチャレンジできるよう支援を図られたい。商工業については、新店舗等が安定した経営が出来るように支援が必要と考える。</li> </ul>
<p>基本目標 6 持続可能な 「安心・安全のまち やわた」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 昨年、空巣や自動車盗難被害が発生した際、自治会に詳細な連絡がなかった。情報共有のためにも、過去にあった交番連絡協議会の復活が必要と考える。</li> <li>• 不法投棄件数が大きく改善されたことは、まちのイメージアップに効果が大きく、大変嬉しいこと。安心できないのは、火災発生件数の増加であり、その要因は何か。</li> </ul>